

令和5年度 「海育科」 (第4・5・6学年) 及び

「海に関する学習」(第1・2・3学年) について

第1 海育科の実施内容について (第4・5・6学年)

1 第4学年 テーマ「海を知る」「海を守る」

単元名「海と人との関わり～島の自然と人々の暮らし【小笠原諸島と与論島】」

社会科「小笠原村」をもとに、与論島の海の自然を生かしたまちづくりについて調べてまとめ、発表した。

2 第5学年 テーマ「海を知る」「海を守る」

単元名「海の利用」

お茶の水女子大学の講師の支援を受け、海の生き物、海の波を使った発電、水産業、貿易などについて学び、各テーマについて調べてグループで発表した。

3 第6学年 テーマ「海を守る」「海と人との共生」

単元名「海と生きる」

理科で学習した「水溶液の性質」の発展学習として位置づけた。児童は、山の水(湧き水)や川、生活排水の性質から海水の性質を予想し、BTB溶液を用いて調べた。さらに、本来「弱アルカリ性」である海水が、ここ数十年の内に酸性に近づいている(海水の酸性化)ことを知った。その後、グループに分かれ、どのような場面で影響があるのかを調べ、発表した。

第2 海に関する学習の実施内容について (第1・2・3学年)

1 第1学年

単元名「うみのかくれんぼ」「どうぶつの赤ちゃん」

説明的文章を読むことを通し、海の中にいる魚や生き物の成長、知恵や不思議さに関心をもてるようにした。自分が興味をもった海の生き物のかくれ方について調べ、海の生き物図鑑を作った。

単元名「すいすいおさかな」

クレパス、絵の具を使って、好きな海の生き物を画用紙に描いた。

2 第2学年

単元名「スイミー ～水族館をつくろう～」

教材文を読んで海の中の創造をふくらませ、興味をもった海の生き物の画像を集め、スクールタクトに貼り付け「水族館」としてまとめた。

単元名「カラフルフィッシュ」

好きな海の生き物を選び、色画用紙の帯を編んでその生き物を作った。

3 第3学年

単元名「海について調べよう」

海や深海に興味をもち、想像をふくらませて生き物を描いた。

海洋教育に関するアンケート結果

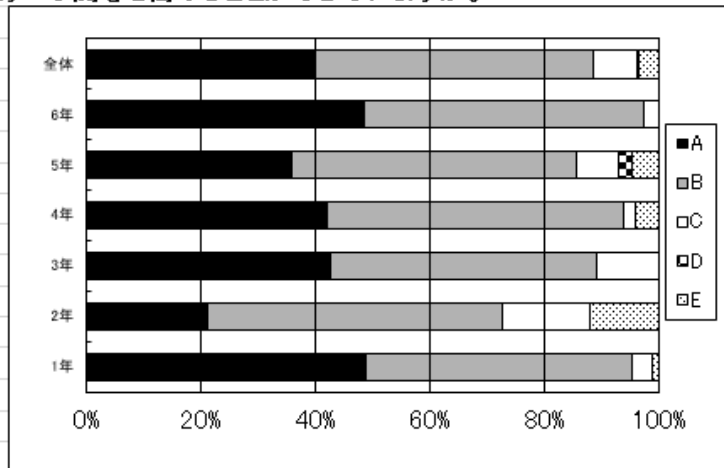
A：よくあてはまる B：あてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない E：無回答

【保護者アンケート結果】

保護者

お子さんは海育科の学習を通し、海への関心を高めることができますか。

	A	B	C	D	E	計
全体	282 62.7%	143 31.8%	17 3.8%	0 0.0%	8 1.8%	450
6年	38 61.3%	24 38.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	62
5年	54 61.4%	34 38.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	88
4年	62 72.1%	22 25.6%	1 1.2%	0 0.0%	1 1.2%	86
3年	55 84.6%	7 10.8%	3 4.6%	0 0.0%	0 0.0%	65
2年	47 52.2%	31 34.4%	8 8.9%	0 0.0%	4 4.4%	90
1年	26 44.1%	25 42.4%	5 8.5%	0 0.0%	3 5.1%	59

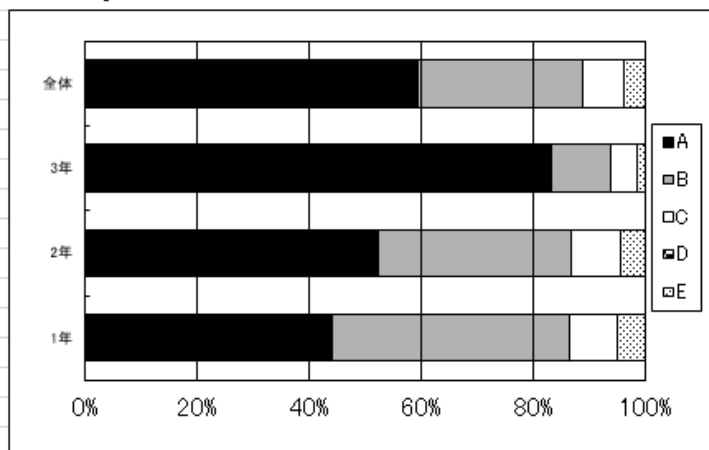


【児童アンケート結果】

1～3年

海に対する親しみをもつことができましたか。

	A	B	C	D	E	計
3年	55 83.3%	7 10.6%	3 4.5%	0 0.0%	1 1.5%	66
2年	47 52.2%	31 34.4%	8 8.9%	0 0.0%	4 4.4%	90
1年	26 44.1%	25 42.4%	5 8.5%	0 0.0%	3 5.1%	59



4～6年

海や海の生物に対する関心をもって学習に取り組めましたか。

	A	B	C	D	E	計
全体	256 63.2%	136 33.6%	12 3.0%	0 0.0%	1 0.2%	405
6年	33 45.2%	38 52.1%	2 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	73
5年	54 61.4%	34 38.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	88
4年	62 72.1%	22 25.6%	1 1.2%	0 0.0%	1 1.2%	86

